

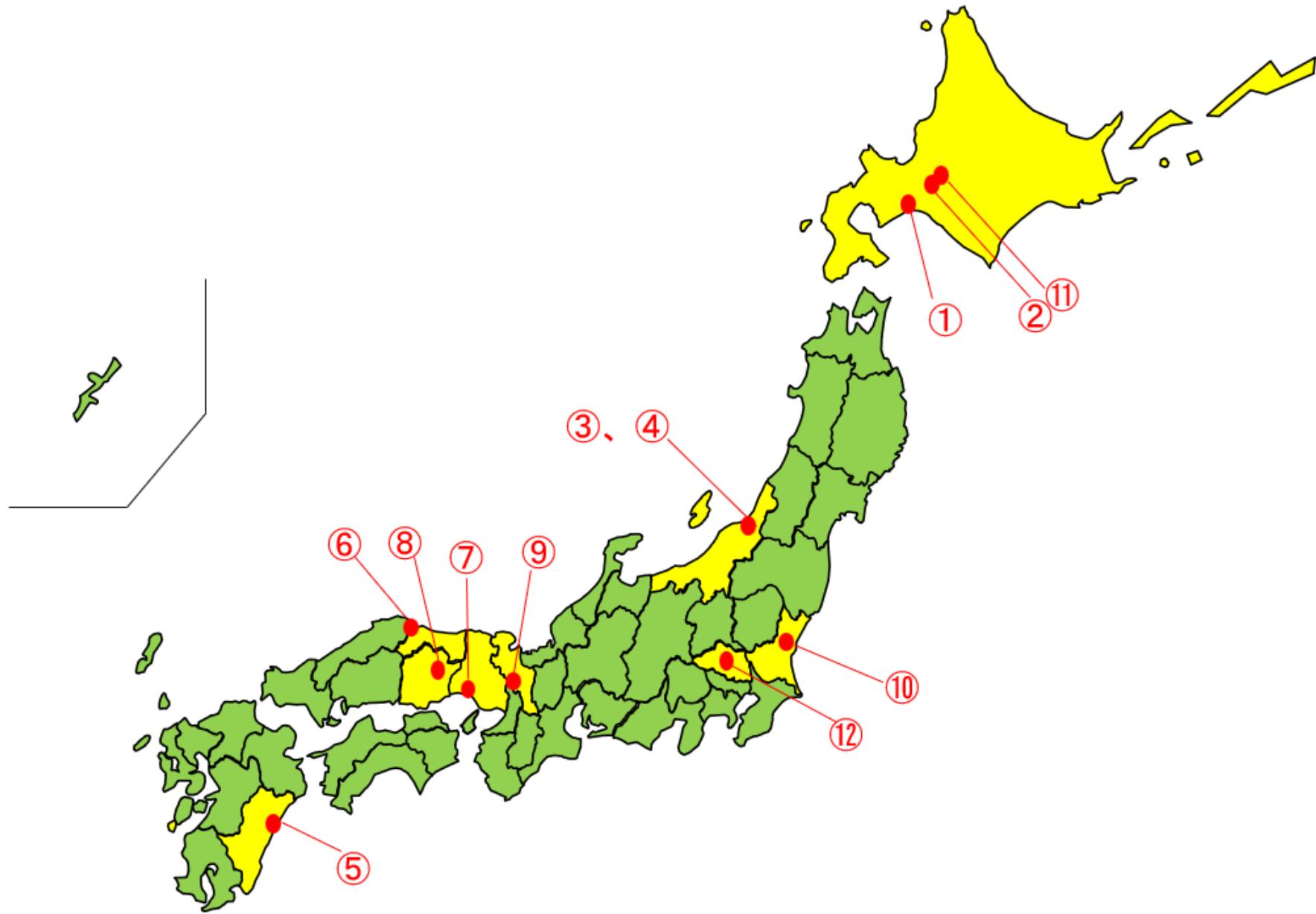
高病原性鳥インフルエンザの防疫措置の進捗状況

○ 令和7年シーズンは、これまでに**12事例**発生し、**約389万羽**が殺処分対象となった。（採卵鶏10事例、肉用鶏2事例）

| 発生場所 | 発生日 ※1 | 飼養羽数 ※2、3 | 農林水産省 対策本部 | 防疫措置（殺処分、消毒等） | | | | |
|---------|-----------------|----------------|--------------------------|---------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| | | | | 防疫措置（殺処分、消毒等） | | 搬出制限区域 解除 | 移動制限区域 解除 | |
| | | | | 開始 | 完了 | | | |
| ① 北海道 1 | 養鶏場 (北海道白老町) | 令和7年 10月22日 | 約45.9万羽 (採卵鶏・ケージ、平飼い) | 10月22日 | 10月22日 8時00分 | 11月2日 12時30分 | 11月14日 0時00分 | 11月24日 0時00分 |
| ② 北海道 2 | 養鶏場 (北海道恵庭市) | 令和7年 11月2日 | 約23.6万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 11月2日 | 11月2日 13時00分 | 11月10日 16時00分 | 11月22日 0時00分 | 12月2日 0時00分 |
| ③ 新潟 1 | 養鶏場 (新潟県胎内市) | 令和7年 11月4日 | 約63万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 11月4日 | 11月4日 8時00分 | 11月18日 16時00分 | 11月30日 0時00分 | 12月10日 0時00分 |
| ④ 新潟 2 | 養鶏場 (新潟県胎内市) | 令和7年 11月9日 | 約28万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 11月9日 | 11月9日 8時00分 | 11月18日 16時00分 | 11月30日 0時00分 | 12月10日 0時00分 |
| ⑤ 宮崎 1 | 養鶏場 (宮崎県日向市) | 令和7年 11月22日 | 約4.8万羽 (肉用鶏・平飼い) | 11月22日 | 11月22日 8時00分 | 11月23日 11時00分 | 12月4日 14時00分 | 12月15日 0時00分 |
| ⑥ 鳥取 1 | 養鶏場 (鳥取県米子市) | 令和7年 12月2日 | 約7.5万羽 (肉用鶏・平飼い) | 12月2日 | 12月2日 8時00分 | 12月6日 12時00分 | 12月17日 17時00分 | 12月28日 0時00分 |
| ⑦ 兵庫 1 | 養鶏場 (兵庫県姫路市) | 令和7年 12月16日 | 約24万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 12月16日 | 12月16日 8時00分 | 12月21日 20時00分 | － | － |
| ⑧ 岡山 1 | 養鶏場 (岡山県津山市) | 令和7年 12月20日 | 約43万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 12月20日 | 12月20日 9時00分 | 12月30日 15時10分 | － | － |
| ⑨ 京都 1 | 養鶏場 (京都府亀岡市) | 令和7年 12月24日 | 約28万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 12月24日 | 12月24日 9時00分 | 12月30日 20時00分 | － | － |
| ⑩ 茨城 1 | 養鶏場 (茨城県城里町) | 令和7年 12月25日 | 約97万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 12月24日 | 12月25日 8時00分 | － | － | － |
| ⑪ 北海道 3 | 養鶏場 (北海道由仁町) | 令和7年 12月29日 | 約0.6万羽 (採卵鶏・平飼い) | 12月29日 | 12月29日 9時00分 | 12月30日 17時30分 | － | － |
| ⑫ 埼玉 1 | 養鶏場 (埼玉県嵐山町) | 令和7年 12月30日 | 約24万羽 (採卵鶏・ケージ飼い) | 12月30日 | 12月30日 10時00分 | － | － | － |

※1 疑似患畜と確認した日。※2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。※3 飼養羽数は疑似患畜確認時の羽数を記載。

高病原性鳥インフルエンザの防疫措置の進捗状況

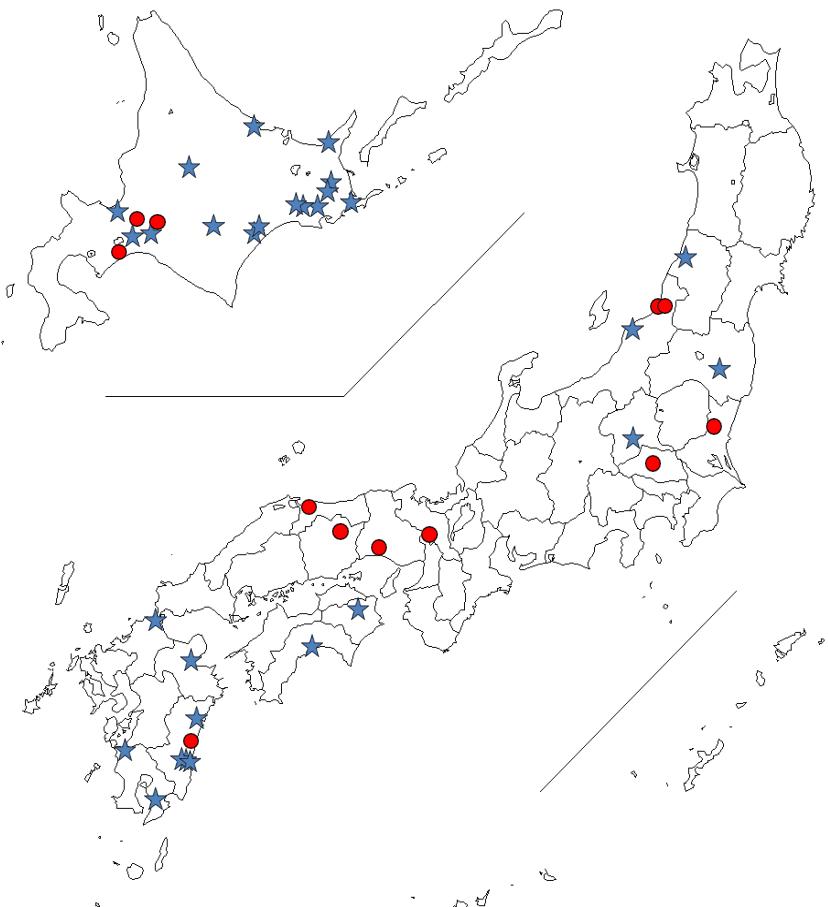


鳥インフルエンザの発生状況

- 令和6年シーズンは、14道県51事例で発生し、令和7年1月に発生が急増。
- 令和7年シーズンは、これまで北海道3例、新潟県2例、宮崎県1例、鳥取県1例、兵庫県1例、岡山県1例、京都府1例、茨城県1例、埼玉県1例、合計12例の家きんの陽性事例を確認。

令和7年シーズンの発生状況

● 家きん
★ 野鳥・環境試料



過去シーズンとの比較

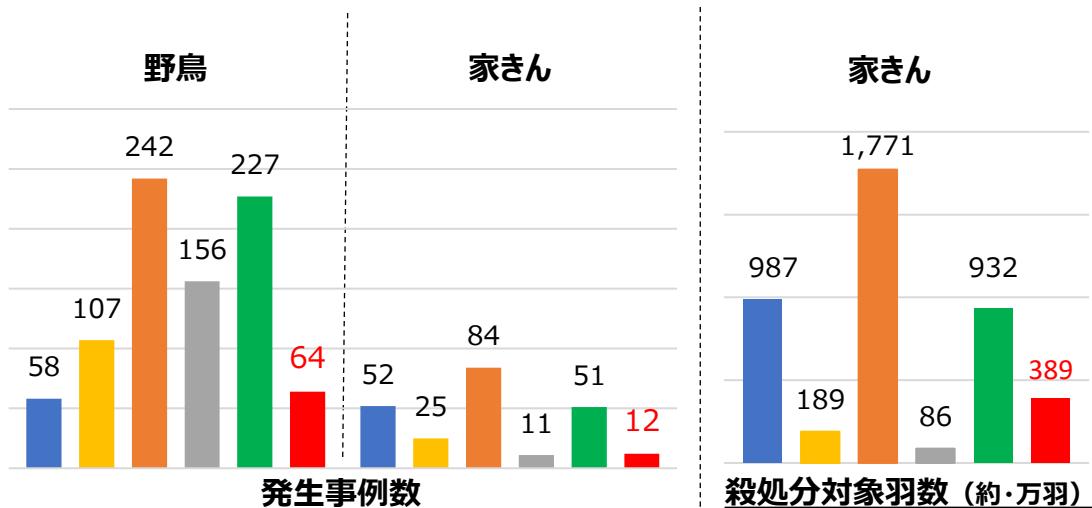
(1) 初発、最終確認日

| | | R2シーズン | R3シーズン | R4シーズン | R5シーズン | R6シーズン | R7シーズン |
|-----|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 野鳥 | 初発 | 10月24日 | 11月8日 | 9月25日 | 10月4日 | 9月30日 | 10月15日 |
| | 最終確認 | 3月3日 | 5月14日 | 4月20日 | 4月30日 | 6月17日 | |
| 家きん | 初発 | 11月5日 | 11月10日 | 10月28日 | 11月25日 | 10月17日 | 10月22日 |
| | 最終確認 | 3月13日 | 5月14日 | 4月7日 | 4月29日 | 2月1日 | |

(注) 野鳥の日付は回収日

(2) 発生事例数（野鳥、家きん）、殺処分対象羽数

■ R2シーズン ■ R3シーズン ■ R4シーズン ■ R5シーズン ■ R6シーズン ■ R7シーズン

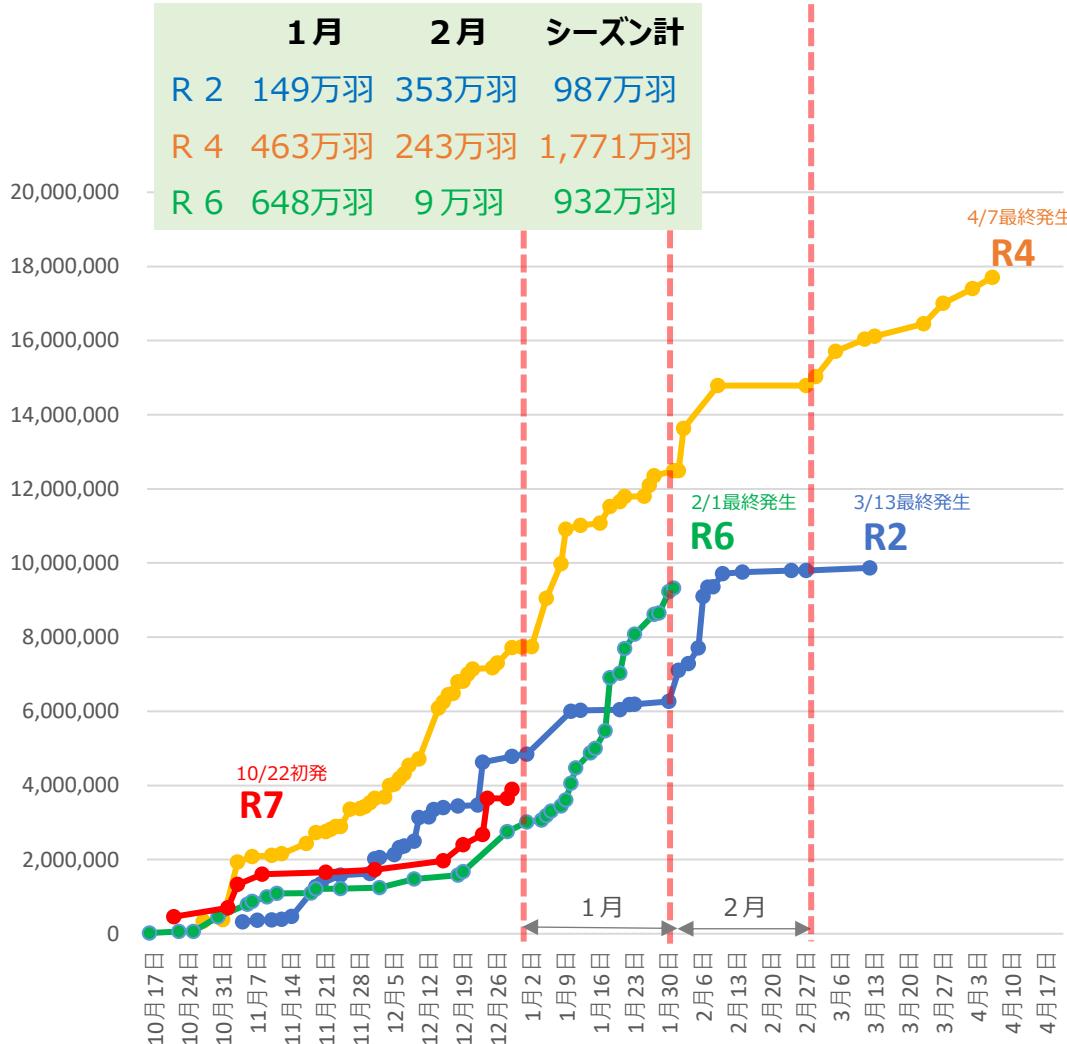


(注) 野鳥における発生事例数は環境省HP参照

過去シーズンとの発生状況の比較

- 例年、1月がトップシーズンである中、令和6年シーズンは月間34事例発生・648万羽殺処分と、1月としては過去最多を記録。
- 令和7年シーズンにおける殺処分羽数は、12月1日時点で、令和6年シーズンと同規模。

殺処分羽数の推移



発生件数の推移

